別添資料

「高井戸公園の整備計画」答申

平成 25 年 2 月 19 日

１　所在地　　杉並区久我山二丁目地内

２　計画対象面積　１３．７ｈａ

３　都市計画決定　昭和３２年１２月２１日　建設省告示第１６８９号（当初）
平成１６年　５月１４日　東京都告示第８６９号　（最終）
東京都市計画公園第６・５・９号高井戸公園　１７．４ｈａ
（種別：運動公園）

４　整備計画の概要

（１）経緯

本公園は、昭和１７年に防空緑地として、当時の都市計画法に位置づけられ、昭和３２年の、東京都市計画における公園・緑地の再検討で種別運動公園として、都市計画決定された。

平成１６年に、都市計画公園区域の南側を走る東京都市計画道路幹線街路放射第５号線（放射５号線）の都市計画と整合を図るため、区域の一部が変更され、現在に至っており、開園区域はない。

（２）整備計画策定の方針

本公園は、低層住宅と集合住宅の多い住宅地が周辺に広がり、まとまった空間は計画地が最大であることから、**「空の景を感じ、スポーツを楽しむみどりの拠点づくり」**を基本理念とし、広々とした台地の空間を活かして、健康増進やスポーツを主体としたレクリエーション空間を創出するとともに、すでに指定されている避難場所としての防災機能の向上、神田川や玉川上水の水辺の緑、放射５号線の緑といった帯状の緑と公園の緑を連続させ、水と緑のネットワークの形成を図り、都民の利用に供し、地域のまちづくりにも寄与させる。

①多様なみどりの環境づくり

・神田川沿いのコナラを主体とした斜面林を育成し、林床の環境を整え、自然性の高いまとまりのある緑の空間を創出する。
・玉川上水に生育する樹種による雑木を主体とした樹林を育成し、玉川上水と連続する緑を創出する。
・針葉樹や花木等も交えた彩りのある樹林を創出する。

②安全・安心な空間づくり

・避難場所として恒久的なオープンスペースの確保や救出・救助の活動拠点を目指し、防災機能の拡充を図る。
・雨水・貯留浸透施設を整備し、集中豪雨の都市型水害に備える。

③多目的なニーズに対応するスポーツ施設の配置

・運動公園として、スポーツ施設を配置するとともに、多目的に利用できる大規模な広場を確保する。

④台地の景を活かした魅力ある景観づくり

・台地の景観特性を活かしたスカイラインや、周辺からも緑のボリュームを感じることのできる緑景観を創出する。

（３）ゾーニング計画

整備計画策定の方針を踏まえ、「大芝生広場ゾーン」と「スポーツゾーン」の２つに区分し、２つのゾーンの間に「シンボルプロムナード」を配置する。

「大芝生広場ゾーン」と「スポーツゾーン」については、それぞれ以下のエリアを設定する。

①大芝生広場ゾーン

○芝生広場エリア

・多目的に利用できる大規模な芝生広場を整備し、台地の持つ開放的な空間を提供するとともに、災害時には復旧・救援活動等に利用できるエリア

○レクリエーションエリア

・レクリエーションの拠点となる休憩舎や遊具を中心に、子どもの遊びやピクニック等が楽しめるエリア

○修景樹林エリア

・公園の緑と神田川の緑とをネットワークさせ、樹林を保全・創出するとともに、散策時に木陰での休憩や四季の花々が楽しめるエリア
※台地の持つ開放的な空間で、空の景を感じることができるスカイラインを連続する樹林によって創出する。

②スポーツゾーン

○運動施設エリア

・野球場やサッカー場、テニスコートを中心に、スポーツ等が楽しめるエリア

○管理・サービス施設エリア

・運動施設のクラブハウスを兼用する管理棟と駐車場等を配置するエリア

○修景樹林エリア

・公園の緑と玉川上水の緑とをネットワークさせ、樹林を創出するとともに、玉川上水散策時のレストポイントとして憩えるエリア

③シンボルプロムナード

・まちから公園に繋がる広々とした歩行空間として、統一感のある並木を配植し、公園の代表的な景観を創り出す。

高井戸公園　ゾーニング図

①大芝生広場ゾーン

○芝生広場エリア

・多目的に利用できる大規模な芝生広場を整備し、台地の持つ開放的な空間を提供するとともに、災害時には復旧・救援活動等に利用できるエリア

○レクリエーションエリア

・レクリエーションの拠点となる休憩舎や遊具を中心に、子どもの遊びやピクニック等が楽しめるエリア

○修景樹林エリア

・公園の緑と神田川の緑とをネットワークさせ、樹林を保全・創出するとともに、散策時に木陰での休憩や四季の花々が楽しめるエリア

※台地の持つ開放的な空間で、空の景を感じることができるスカイラインを連続する樹林によって創出する。

②スポーツゾーン

○運動施設エリア

・野球場やサッカー場、テニスコートを中心に、スポーツ等が楽しめるエリア

○管理・サービス施設エリア

・運動施設のクラブハウスを兼用する管理棟と駐車場等を配置するエリア

○修景樹林エリア

・公園の緑と玉川上水の緑とをネットワークさせ、樹林を創出するとともに、玉川上水散策時のレストポイントとして憩えるエリア

③シンボルプロムナード

・まちから公園に繋がる広々とした歩行空間として、統一感のある並木を配植し、公園の代表的な景観を創り出す。

種　別	分　　類
――――	都市計画公園区域
▮▮▮▮▮▮▮	メイン動線
┅┅┅┅┅	サブ動線
✳	エントランス広場
▶	エントランス（歩行者等）
▶	エントランス（自動車）

高井戸公園　計画平面図

凡例
a　シンボルプロムナード
b　野球場
c　サッカー場
d　テニスコート
e　管理棟・クラブハウス
f　芝生広場
g　遊具広場
h　休憩舎
i　ピクニック園地
j　便所
k　駐車場
l　バックヤード
エントランス（歩行者等）
エントランス（自動車）
N
0
50
100
150
200

高井戸公園　位置図

武蔵野市
吉祥寺駅
ＪＲ中央線
西荻窪駅
荻窪駅
五日市街道
井の頭公園駅
井の頭通り
井の頭恩賜公園
玉川上水緑地
三鷹台駅
善福寺川緑地
環八通り
杉並区
久我山駅
人見街道
三鷹市
牟礼橋
放射５号線
玉川上水
富士見ヶ丘駅
高井戸駅
京王井の頭線
浜田山駅
高井戸公園
神田川
補助216号線
中央自動車道
世田谷区
世田谷区

高井戸公園　空中写真
久我山駅
京王井の頭線
富士見ヶ丘駅
神田川
玉川上水緑地
中央自動車道
0 20 100 200m
計画面積　17.4Oha
撮影年月日　平成22年2月24日

高井戸公園　イメージ鳥瞰図